

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		昭和48年度	
総合計画	大項目	02	健康でやさしさあふれるまちづくり
	中項目	01	やさしさあふれるまちづくり
	小項目	03	障害者(児)福祉
事務事業名		03	災害見舞金給付事業
		根拠法令・例規等	備前市災害見舞金等支給要綱
		問 担当課(室)	社会福祉課
		合 職・氏名	係長・大道健一
		先 電 話	64-1824
		このシート作成に要した時間	0.5 時間

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	災害被災市民
目 的 (何のために)	被害を受けた者の援護と奮起を促すことを目的とする。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	被害を受けた者が、少しでも早く被災前の生活に戻れるようにしたい。

事業の実績			
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	災害見舞金給付事業	水・火災等の被害者に見舞金を、又死亡者には弔慰金を給付する。(上限10万円)	△

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
事業費	直接事業費		160	120	244
	必要人員人件費	千円	0.09人	871	0.01人
決算額	事業費計		1,031	220	343
	国県支出金				7
	受益者負担				20
	繰入金債	千円			
	その他( )				
一般財源		1,031	220	316	
受益者負担比率	%	-	-	5.8%	
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
結果指標	災害見舞金等支給件数	説明	災害見舞金、弔慰金及び障害見舞金を支給した件数		
	結果指標量	件	4	3	5
	対前年比	%	-	75.0%	166.7%
	活動コスト	円	1,031,000	220,000	343,000
単位当たりコスト			257,750	73,333	68,600

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
災害見舞金支給件数	目標値(A)				
	実績値(B)				到達目標値
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
成果指標設定の考え方・式や説明					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害見舞金、弔慰金及び障害見舞金を支給した件数</li> <li>・災害の規模や発生件数を見込むのは困難である</li> </ul>					

事務事業の評価		妥当性評価 <A~E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	B
	市民ニーズ	
効率性の評価	コスト	B
	目的達成度	
有効性の評価	市民参画度	B

進行年度 (H22年度) の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明		○				
昨年同様に事業を実施。						

総合評価		評価区分 <A~E>
見舞金の金額は少額であるが、被害を受けた者の援護と奮起を促し少しでも早く通常の生活に戻れるために役立っている。		B

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標		○				
現状維持とするが、被災者の区分(独居、過失、相続者の市内外在住)等により見舞金の見直しを必要とするのではと考える。						

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項  
事業の目的やその数値の評価指標である成果指標を行って下さい